

全国カルチャー講座一覧

講師：水野聡（能文社）

2011年9月現在

川崎・よみうりカルチャー川崎

講座名：「能の名人芸と名舞台」

室町から現代までの名演を文献・映像により再現・鑑賞。

<http://www.ync.ne.jp/kawasaki/kouza/201110-01210033.htm>

日時：第2水曜日 13:00～14:30

受講料：6か月 6回 13,860円

設備費：756円

その他：コピー代756円

体験：2,436円 要予約

お問い合わせ・お申し込み よみうりカルチャー川崎

電話044-221-5590(受付時間 月～土 9:30～20:00、日9:30～16:30) FAX 044-221-5597 E-mail kawasaki@ync.ne.jp

名人の至芸は、いつの時代にも魂がふるえるほどの感動を与えてくれます。当講座では能の名役者が演じた伝説の舞台を、映像・芸談・能評などを通してくわしく解説します。室町時代の世阿弥・犬王・増阿弥から、現代の観世寿夫・友枝喜久夫・梅若六郎に至るまで、数々の名演技と名舞台を再現・鑑賞し、その至芸の秘密に迫ります。「鉢木」「弱法師」「船弁慶」等のビデオ鑑賞あり。2011年10月よりスタート、全6回コース。

カリキュラム：

第一回10/12：室町時代の名人

第二回11/9：江戸～明治時代の名人

第三回12/14：現代の名人

第四回1/11：『鉢木』鑑賞と解説

第五回2/8：『弱法師』鑑賞と解説

第六回3/14：『船弁慶』鑑賞と解説

新教室 二子玉川・東急セミナーBE

講座名：「能の秘密を解き明かす」

～能を支えるワキ・子方・狂言・囃子の魅力

<http://www.tokyu-be.jp/seminar/2011100005AH66601.html>

曜日・時間 第1火曜日 13:00～14:30

回数：全6回

受講料：16,800円(会員) 途中受講可

お問い合わせ・お申し込み

【東急セミナーBE】TEL:03-3477-6277(渋谷校) [3/17より] 03-5797-5053(二子玉川校)

オペラ+バレエ+ミュージカル。世界に例のない総合舞台芸術「能」の各役にスポットライトをあてた、初心者のための能鑑賞講座です。能役者と狂言役者はどう違う？ワキはなぜお坊さんなのか？帝や権力者がなぜ子供なのか...？能の配役の秘密と、その絶大な演劇効果を初めて明かします。三間四方の舞台に繰り広げられる深遠で感動的な人間ドラマの鑑賞ポイントを一つ一つ丁寧に解説。人間国宝・名役者のビデオ映像資料も鑑賞。能が生まれた中世日本文化史と背景も学べます。10月から始まる6ヶ月講座。

カリキュラム：

第一回 10/4 ワキ方 。600年間、能を見つめ続ける目。

第二回 11/1 ツレ、トモ 。シテの“左右”を守る秘密。

第三回 12/6 子方 。人と神との間に存在する聖なるもの。

第四回 1/17 狂言 。能のコトバを翻訳する異能者。

第五回 2/7 囃子 。ぶつかり合いから生まれる生命の音。

第六回 3/6 地謡 。古典と歴史で描く、能の名画。

名古屋栄・中日文化センター

A.講座名：～花と幽玄の秘伝書～

『風姿花伝』を読む

<http://www.chunichi-culture.com/>

・開講日：毎月第1木曜日 午後1時～2時30分

『風姿花伝』は世阿弥が著した日本最古の能楽理論書です。日本人だけが美しいと感じるものは何。また、それはなぜでしょうか。「花」と「幽玄」をキーワードに、日本人にとっての美を探究します。「秘すれば花なり」「初心忘るべからず」「花は心、種はわざ」など、世阿弥の至言・名文をご紹介します。人とものの本質を深く見抜く“目”をやしない、日本人だけがもつ繊細な美的感性を理解します。『風姿花伝』の第一章「年来稽古條々」から最終章「別紙口伝」までの主な段落を音読、味読し、初心の方にもわかりやすく、やさしく解説していきます。名人芸と世阿弥名作能のビデオ・DVD鑑賞を通して、具体的な能の演出法を実感し、もっと能に親しみ、楽しめるようになります。

- 第一回 10/6:第一 年来稽古條々
第二回 11/3:第二 物学條々
第三回 12/1:第三 問答條々
第四回 2/2:第六 花修云
第五回 3/1:第七 別紙口伝 一
第六回 3/29:第七 別紙口伝 二

2/2は、1/5の振替受講日、 3/1は、2月分の受講日、 3/29は、3月分の受講日となります。

B.千利休わび茶の聖典

『南方録』を読む

<http://www.chunichi-culture.com/>

・開講日: 毎月第1木曜日 午後3時30分～5時

家は洩らぬほど、食事は飢えぬほどにて足ることなり…。

千利休、わび茶の心を伝える秘伝書、南方録。古来より数多い茶書の中でも、最も重要視されてきた茶道の聖典とよばれる名著です。

利休の高弟、禅僧南坊宗啓の聞書で、利休が奥書・印可を加えたといわれます。和敬清寂、一期一会…。今に、最良の日本精神と最も美しい和の心を伝える茶の道は、すべて利休の類まれな美意識と孤高の魂が創りあげたもの。当講座では、南方録の「覚書」「台子」「墨引」など全七編から、名文・名段落を選んで、受講生とともに音読。利休の茶の骨法を当時の武人や名茶人のエピソードなども交えながら、初級者向けにくわしくやさしく解説していきます。中世茶道史を初歩から学ぶ、初級者向けの入門講座です。

【カリキュラム】(各回講義予定)

- 第一回 10/6:「覚書」侘びと茶の湯
第二回 11/3:「棚」秘伝の紹鷗袋棚
第三回 12/1:「書院」東山文化と茶
第四回 2/2:「台子」利休伝授の切紙集
第五回 3/1:「墨引」幻の茶法“曲尺割り”
第六回 3/29:「滅後」蘇る利休の茶

2/2は、1/5の振替受講日、 3/1は、2月分の受講日、 3/29は、3月分の受講日となります。

栄中日文化センター A～B共通

受講料:6ヵ月分 13,860円

新規受講は別途入会金3,675円が必要となります。

問合せ/申込:名古屋・栄 中日文化センター 電話 0120-53-8164

Mail sakae-cc@chunichi-culture.com

東京中央区・銀座おとな塾 産経学園

講座名:「千利休と侘び茶の世界」
和敬清寂、「南方録」を読む

<http://bit.ly/gfgD1c>

開講日: 毎月第三木曜日 10:30-12:00

2011年4月～2011年9月(全6回コース)

受講料: 3150円/一回

・お問い合わせ・お申し込み

銀座おとな塾

Tel 03-5250-0719 受付時間10:00～20:00

千利休、わび茶の心を伝える奥伝書、『南方録』。古来より数多い茶書の中でも、最も重要視されてきた茶道の聖典とよばれる名著です。「和敬清寂」、「一期一会」…。今に、最良の日本精神と美しい和の心を伝える茶の道は、すべて利休の類まれな美意識と孤高の魂が創りあげたもの。当講座では、南方録の「墨引」、「滅後」など全七編から、名文・名段落を選んで、受講生とともに音読。利休の茶の骨法を当時の武人や名茶人のエピソードなども交えながら、初級者向けにくわしくやさしく解説していきます。今回は「南方録」墨引より読み進めましょう。

・カリキュラム説明

第一回(10/20) 炉と茶室の変遷史。『南方録』墨引2

第二回(11/17) 台目席の宇宙。『南方録』墨引3

第三回(12/15) 利休賜死の後『南方録』滅後1

第四回(1/19) 利休茶の行方『南方録』滅後2

第五回(2/16) 禅と茶の湯『南方録』滅後3

第六回(3/15) 『南方録』と利休茶の展開

東京池袋・池袋コミュニティ・カレッジ(池袋西武)

講座名:定期講座「やさしく学ぶ、茶道の歴史」
東山文化、村田珠光、利休の侘び茶から、織部の大名茶まで

http://cul.7cn.co.jp/programs/program_563120.html

日時: 毎月第四金曜日 全6回 15:00-16:30

受講料: 6ヶ月 会員15,750円

3ヶ月 会員8,190円

一日体験講座 1日体験10/28、1/27 各会員2,940円一般3,255円

資料費: 6ヶ月1,260円 3ヶ月630円 一日210円

日本人の心、「一期一会」「和敬清寂」…。茶の湯は中世以来の日本文化と精神を総合した、生活哲学です。茶の歴史・意義・思想を、千利休の足跡をたどりながら、やさしく総合的に学ぶ入門コースです。全6回

茶の心“侘び”とは何か? 室町～戦国期の茶人の心をたどります。

茶道史を代表する名著「南方録」「山上宗二記」を読みます。

名物道具の由来と茶室の成り立ちをくわしく解説。

カリキュラム

第一回 10/28: 茶の湯のはじまり ～ 茶道の歴史と意味

第二回 11/25: 数奇者列伝 ～ 珠光・紹鷗・利休の茶

第三回 12/23: 名物道具と茶室 ～ 唐物名物・侘び道具・草庵小座敷

第四回 1/27: 武将の戦国茶 ～ 古田織部と織田有楽

第五回 2/24: 南方録の世界 ～ 茶と禅

第六回 3/23: 山上宗二記の世界 ～ 目利きと見立て

問合/申込: 池袋コミュニティ・カレッジ 池袋西武イルムス館8・9F

電話03-5949-5487

新教室 東京大田区・蒲田産経学園
講座名:花と幽玄の秘伝書「風姿花伝」を読む、
～能楽入門講座

<http://www.sankeigakuen.co.jp/result.asp?SchoolID=17&GenreCode=02>

2011年10月～2012年3月 全6回
開講日:第2週水曜日 10:30-12:00
受講料:(3ヵ月) 8,505円 施設維持費 471円 教材費 1,575円
体験受講料 2,835円 体験教材費 525円
・お問い合わせ・お申し込み TEL 03-3733-1585
・受付時間月～土曜 10:00～20:00 日曜10:00～17:00

千年にひとりといわれる天才能役者、世阿弥。六百年間一子相伝のみにて封印されてきた、その秘伝書「風姿花伝」を読み解きます。日本人だけが「美しい」と感じるものは何か。また、それはなぜか…。「花」と「幽玄」をキーワードに、磨き抜かれた達人の知恵と感性から、美の本質を学びましょう。
世阿弥の至言・名文を各章各段落を通して味わいます。
能の鑑賞方法をわかりやすく解説します。
座右の書、座右の銘を見つける。

(カリキュラム)

- ・第一回10/12 「風姿花伝」第三問答條々1
- ・第二回11/9 「風姿花伝」第三問答條々2
- ・第三回12/14 能の舞台実技鑑賞「紅葉狩」
- ・第四回1/11 「風姿花伝」第四神儀云
- ・第五回2/8 「風姿花伝」第五奥儀讃嘆云
- ・第六回3/14 「風姿花伝」第六花修云

新教室 新橋・寺子屋 言の葉庵オリジナル講座

<http://nobunsha.jp/img/terakoya%20annai.pdf>

講座1: はじめて触れる、能と世阿弥の世界
毎月第三土曜日 13:00～14:30

古典の精緻、日本美の結晶。でも、高尚で難解なもの...と思われてきた能狂言。実は昔、私たちの先祖がとても楽しみにした演劇+コンサートなのです。
簡単なルールを知るだけで、俄然と面白さがわかる。知れば知るほど奥深い世界が広がる、不思議な芸能です。世阿弥と能の歴史、実技や用語のやさしい解説、具体的な舞台鑑賞ポイント等を初心者を目線に立って、一つずつ丁寧にご案内していきます。ビデオ学習あり。10月から始まる6ヶ月講座。

- 第一回 10/15: 能の歴史と舞台の秘密。基本知識1
- 第二回 11/19: 能役者と演技・能の物語。基本知識2
- 第三回 12/17: 世阿弥と『風姿花伝』
- 第四回 1/21: 能の実技1。謡・舞・囃子(ビデオ)
- 第五回 2/18: 能の実技2。構成・演能様式・見どころ(ビデオ)
- 第六回 3/17: 能の名曲紹介『隅田川』(ビデオ)

講座2: 茶道の聖典「南方録」入門
毎月第三土曜日 15:00～16:30

『南方録』は茶道の聖典とよばれる利休関連茶書の中の頂点とされる名著。利休の高弟南坊宗啓が聞き書きし、利休が奥書・印可を加えたといわれます。当講座では、南方録「覚書」「台子」など全編から、名段落を選んで受講生とともに音読。利休茶の骨法を茶人のエピソード等も交えながら、初級者向けにくわしくやさしく解説していきます。中世茶道史を身近に学ぶ入門講座です。10月から始まる6ヶ月講座。

- 第一回 10/15: 「覚書」侘びと茶の湯
- 第二回 11/19: 「棚」秘伝の紹鷗袋棚
- 第三回 12/17: 「書院」東山文化と茶
- 第四回 1/21: 「台子」利休伝授の切紙集
- 第五回 2/18: 「墨引」幻の茶法「曲尺割り」
- 第六回 3/17: 「滅後」蘇る利休の茶

講座1-2共通

日程: 2011年10月～2012年3月(月一回・全6回コース)

原則として、毎月第三土曜日

場所: 新橋 生涯教育センター パルーン

教室は当日1Fロビー掲示板にてご確認ください。

定員: 各コース15名

受講料: 各コース 3回分 / 6,000円、6回分 / 11,000円

受講料は初回受講時にお納めください。

講座プリント・資料代等を含みます。岩波文庫等、副読本は各自任意でお求め下さい。

申込み: 寺子屋案内URLの申込用紙に必要項目をきれいに記入の上、9月20日(火)までに、FAX(044-844-2744)または、メール(info@nobunsha.jp)にて、能文社あてお申し込みください。